

NPO 法人 富士市のごみを考える会

令和 2 年度 第17回定期総会

議 案

日 時:令和 2 年 6 月 13 日(土)9 時 15 分～

場 所:青葉台まちづくりセンター 多目的室

新型コロナウイルス感染症対策のため、書面にて総会



令和2年度 NPO 法人富士市のごみを考える会 総会次第

日時 令和2年6月13日(土) 9時15分より

会場 青葉台まちづくりセンター 多目的室 (書面総会に変更)

1. 開会・議長選出

2. 議事

- 1). 第1号議案 令和1年度事業報告について
- 2). 第2号議案 令和1年度決算報告及び監査報告について
- 3). 第3号 令和2年度役員継続について
- 4). 第4号議案 令和2年度事業計画(案)について
- 5). 第5号議案 令和2年度活動予算書(案)について

3. 議長解任・閉会

第1号議案

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会 令和1年度事業報告書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

活動総括

福島帰還困難区域国道6号と東京電力廃炉資料館、環境創造センター交流棟コミュニティ福島を視察、9年たった今もまだ日本で帰ることのできない地域があることを実際に目の当たりにしてきました。学ぶことがまだまだあると実感しました。

事業報告

1. ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、及び、研究・学習

<先進地域への見学・学習会、他団体との交流>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
R2 2/1	帰還困難区域国道6号と東京電力廃炉資料館、 環境創造センター交流棟コミュニティ福島 (福島県)	8名	38名	一般市民に呼びかけて、福島原発環境破壊とその復興への歩みについて学びました。

2. ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動

<環境教育、その他の普及啓発活動>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
H31 6・ 8	もったいない音楽会開催 (音楽と小川理事長による水の浄化の講話と 新環境クリーンセンターの現在の状況)	11名	60名	歌声バンドで楽しみながら、理事長による水の浄化講話と新環境クリーンセンター建設について
6・16	ボーイスカウト富士4団ビーバー隊に分別したごみの行方とリサイクル工作、チョコ美の手袋をしてごみ拾い(富士市環境アドバイザー事業)	1名	25名	伝法まちづくりセンター多目的室
6・22	富士山ごみ減量大作戦参加 富士山周辺の県道をごみ拾い、今年が多いと感じました。静岡県事業への協力	6名	80名	富士山こどもの国周辺
8・3	青葉台夏祭りにて、リユース食器活用のお手伝い	1名	1000名	そばどんぶり ラーメンどんぶり かき氷カップ等
R1 10・2	12月7日に行うレジャ・エミリア幼児教育の事前学習を講師の井出歩美先生を迎え行った。廃棄物アートのワークショップの内容	5名	8名	青葉台まちづくりセンターで楽しく開催
11・10	青葉台地区文化祭にて、廃棄物対策課の食品ロスPRのお手伝いと新環境クリーンセンター循環啓発棟の愛称募集のPR	5名	500名	循環啓発棟の愛称募集には、最終的に200の応募がありました。

11・29	水浄化と浄化槽講座 第1部岩堀先生による「生活排水処理を巡る最近の動向」と第2部パネルディスカッション	8名	80名	第2部パネルディスカッションに小川理事長と小野事務長が参加
11・30	富士市環境フェア新環境クリーンセンター循環啓発棟 環境学習啓発施設と余熱利用施設における愛称募集のお手伝い	5名	4000名	愛称募集の啓発を行いました。
12・7	女と男のフォーラム「子どもとともに大人も育つ幼児教育を体験しよう」井出歩美先生を講師にレジー・エミリアの子育て哲学、廃材を使った顔を作るワークショップを行いました。	10名	46名	富士市男女共同参画課都市宣言10周年記念事業

3. ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動

<リユース食器活用事業、ごみの分別指導>

日時	活動内容	貸出食器数	参加者数		備考(貸出食器 No)
			会員	全体	
5・19	デラートまつりにリユース食器貸し出し	200個	1名	200名	品番⑦
8・3	青葉台夏祭りにリユース食器貸し出し	200個	1名	1000名	そばどんぶり ラーメンどんぶり
11・2	金毘羅神社祭典リユース食器貸し出し	200個	1名	500名	品番⑮(甘酒)
11・10	田子浦地区文化祭りリユース食器貸し出し	150個	1名	500名	品番②(カレー)
12・8	三世代交流グランドゴルフ大会	120個	1名	150名	品番⑮(豚汁)
3・1	田子浦みなとマラソン大会(中止)	4,000個	4名	2,000名	品番⑮(豚汁)
合計		870個	5名	2,350名	

<審議会、プロジェクト等への参加>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
年2回	廃棄物減量化等推進審議会(第8期)	1名	30名	熊谷 良子
随時	環境省 浄化槽フォーラム理事会	1名	100名	小川 浩
毎月	きらり交流会議 運営委員会	1名	20名	小野 由美子
随時	ふじさんネットワーク理事会	1名	20名	小野 由美子
随時	富士市地球温暖化防止活動地域協議会	1名		植田 朗子

<その他の実践活動>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
6・8	NPO 法人富士市のごみを考える会総会	11名	60名	

<会として他団体への参加>

環境省、静岡県、富士市、浄化槽フォーラム、ふじさんネットワーク、きらり交流会議、浄化槽フォーラム
富士市地球温暖化防止活動地域協議会、富士市環境アドバイザー

令和1年度活動計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	増減額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	34,000	33,000	-1,000	正会員¥2,000×16+賛助会員¥1,000×1
2. 事業収入	40,000	756,000	716,000	環境教育、等
3. 補助金・助成金収入	0	203,000	203,000	全国浄化槽連合会・富士市
4. 寄付金収入	1,000	20,000	19,000	個人寄付 等
5. 雑収入	0	21,903	21,903	預金利息、イオンギフト
当年度収入合計(A)	75,000	1,033,903	958,903	
前年度繰越収支差額	363,441	363,441	0	
収入合計(B)	438,441	1,397,344	958,903	
II 支出の部				
1. 事業費				
① 排出抑制、適正処理に関する 研究と学習	10,000	530,550	520,550	福島研修旅行
② 先進団体等見学	10,000	318,300	308,300	福島研修旅行貸切バス代他
③ 活動普及啓発	10,000	68,700	58,700	廃材のマテリアルアート、環境フェア
④ 実践活動	10,000	9,828	-172	総会
<事業費合計>	40,000	927,378	887,378	
2. 管理費				
① 会議費	10,000	0	-10,000	総会
② 旅費交通費	2,000	300	-1,700	
③ 通信費	10,000	6,072	-3,928	総会資料、会報送料無料他
④ 器具備品費	10,000	0	-10,000	
⑤ 消耗品費	20,000	29,536	9,536	
⑥ 印刷費	15,000	34,435	19,435	会報、講座チラシ印刷
⑦ 支払手数料	1,000	0	-1,000	
⑧ 交際費	1,000	0	-1,000	
⑨ 図書費	1,000	0	-1,000	
⑩ 事務費	10,000	0	-10,000	文房具、用紙代、他
⑪ 公租公課	1,000	0	-1,000	印紙代
⑫ 雑費	1,000	11,600	10,600	他団体年会費等
⑬ 人件費	20,000	20,000	0	会計手当のみ
<管理費合計>	102,000	101,943	-57	
3. 予備費	10,000	0	-10,000	
当年度支出合計(C)	152,000	1,029,321	877,321	
当年度収支差額(A)-(C)	-77,000	4,582	81,582	
次年度繰越収支差額(B)-(C)	286,441	368,023	81,582	
支出合計	438,441	1,397,344	958,903	

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会
令和1年度財産目録

令和2年3月31日

科 目		金 額	
I 資産の部			
1	流動資産		
	現金 手元有高	0	
	普通預金		
	静岡銀行広見支店 NO:0400007	367,023	
	富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000	
	流動資産合計		368,023
2	固定資産		
	固定資産合計		0
資産合計			368,023
II 負債の部			
1	流動負債の部		
	流動負債合計		0
2	固定負債		
	固定負債合計		0
負債合計			0
III 正味財産の部			368,023
	正味財産		
負債および正味財産合計			368,023

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会
令和1年度貸借対照表

令和2年3月31日

科 目		金 額	
I 資産の部			
1	流動資産		
	現金 手元有高	0	
	普通預金		
	静岡銀行広見支店 NO:0400007	367,023	
	富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000	
	流動資産合計		368,023
2	固定資産		
	固定資産合計	0	0
資産合計			368,023
II 負債の部			
1	流動負債の部		
	流動負債合計	0	0
2	固定負債		
	固定負債合計	0	0
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			368,023
負債および正味財産合計			368,023

令和元年度活動計算書を報告します。

令和2年3月31日

理事長

小川 浩



会計

石倉 康子



会計監査報告

令和元年度 NPO 法人富士市のごみを考える会の活動計算書並びに関係帳簿類を監査したところ、正確に記帳されており、領収書等も適正に処理されておることを報告します。

令和2年4月1日



新型コロナウイルス感染症対策のため、書面と電話にて適正な監査を行う。

大石監査令和2年5月5日

梅原監査令和2年5月7日

監事

大石 光男



監事

梅原 万奈



第3号

令和2年度役員

役員任期は、定款 16 条により、2 年であり、本年は 2 年目に相当するため、
全員役員を引き続くが、役員報酬は、今年度もなしとする。

(敬称略)

	氏 名	住所または居所
理事長	小川 浩	埼玉県上尾市今泉 25 の 5
事務長	小野 由美子	富士市大淵 27 番地の 6
理 事	石倉 康子	富士市大淵 100 番地の 23
理 事	平田 淳子	富士市大淵 95 番地の 76
理 事	石川 多津子	富士市一色 178 番地の 6
理 事	佐野 勝美	富士市川成新町 95
理 事	時田 祐佐	富士市中丸 794
理 事	小野 房雄	富士市大淵 27 番地の 6
理 事	熊谷 良子	富士市大淵 99 番地の 27
監 事	大石 光男	富士市本市場 442-9
監 事	梅原 万奈	富士市今泉 3865-1

第4号議案

令和2年度事業計画
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

I. 活動方針

- 1) 講演会・勉強会等を通して、富士市の環境をさらに良くしていくための取組みを行う。
- 2) 3R活動・ごみ減量・食品ロス削減の方法、水質保全、地下水を守る生活の普及を進める。
- 3) 富士市新環境クリーンセンターに併設される環境学習施設を良いものにする為、関わって行く。
- 4) 若い世代を育てるために、環境アドバイザーとして環境教育を進める。

II. 活動内容

1) 環境教育実施施設「リサイクルプラザ」の研究と学習	実施時に参加
2) ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習	
① 先進地域への見学・学習会、他団体との交流	適時実施
3) ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動	
① ごみ減量化、リサイクル促進等の講演会開催	適時実施
② 学校環境教育事業、地域環境教育事業への協力 「ごみ減量・適正分別講座」(地域・小学校) 市民のごみ減量・適正排出への意識高揚のための説明会支援	依頼時実施
③ ごみの会通信(会報)発行	年2回
④ 外部団体主催の事業への参画・協力	依頼時実施
4) ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動	
① 各種審議会への参画	随時
② リユース食器の貸出 (新環境クリーンセンターでのリユース食器貸し出し事業開始(本年10月予定)まで)	適時実施
③ 生ごみ資源化協力	適時実施
<会として他団体への参画>	
① 富士市男女共同参画 きらり交流会議運営委員会	小野 由美子
② 富士市地球温暖化防止活動地域協議会	植田 朗子
③ 廃棄物減量化等推進審議会	熊谷 良子
④ 環境省 浄化槽フォーラム理事会	小川 浩
⑤ ふじさんネットワーク理事会	小野 由美子
<他団体との協力>	
環境省、静岡県、富士市、浄化槽フォーラム、ふじさんネットワーク、きらり交流会議 富士市環境アドバイザー、富士市地球温暖化防止活動地域協議会、	

令和2年度活動予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位 円)

科 目		前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	備 考
I	収入の部				
	1. 会費収入	34,000	33,000	33,000	17人
	2. 事業収入	40,000	756,000	40,000	福島研修旅行
	3. 補助金・助成金収入	0	203,000	0	富士市等
	4. 寄付金収入	1,000	20,000	1,000	募金、個人寄付 等
	5. 雑収入	0	21,903	0	
	当年度収入合計(A)	75,000	1,033,903	74,000	
	前年度繰越収支差額	363,441	363,441	368,023	
	収入合計(B)	438,441	1,397,344	442,023	
II	支出の部				
	1. 事業費				
	① 排出抑制、適正処理に関する 環境教育実施施設の研究と学習	10,000	530,550	10,000	勉強会、講師料
	② 先進団体等見学	10,000	318,300	10,000	視察、見学等
	③ 活動普及活動	10,000	68,700	10,000	環境学習講座、授業等
	④ 実践活動	10,000	9,828	10,000	
	<事業費合計>	40,000	927,378	40,000	
	2. 管理費				
	① 会議費	10,000	0	10,000	総会
	② 旅費交通費	2,000	300	2,000	団体見学、NPO報告
	③ 通信費	10,000	6,072	10,000	会報送料 他
	④ 器具備品費	10,000	0	10,000	
	⑤ 消耗品費	20,000	29,536	20,000	
	⑥ 印刷費	15,000	34,435	15,000	会報、講座チラシ印刷
	⑦ 支払手数料	1,000	0	1,000	銀行振り込み手数料、他
	⑧ 交際費	1,000	0	1,000	
	⑨ 図書費	1,000	0	1,000	
	⑩ 事務費	10,000	0	10,000	文房具、用紙代、他
	⑪ 公租公課	1,000	0	1,000	印紙代
	⑫ 雑費	1,000	11,600	1,000	他団体年会費
	⑬ 人件費	20,000	20,000	20,000	会計手当て
	<管理費合計>	102,000	101,943	102,000	
	3. 予備費	10,000	0	10,000	
	当年度支出合計(C)	152,000	1,029,321	152,000	
	当年度収支差額(A)-(C)	-77,000	4,582	-78,000	
	次年度繰越収支差額(B)-(C)	286,441	368,023	290,023	
	支出合計	438,441	1,397,344	442,023	

各科目間の流用を認める